

2012年1月23日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 川崎火力発電所 1号機取替について

- ・川崎火力発電所 1号機の老朽取替を行います。
- ・発電設備は出力 20 万 kW 級とし、高効率な複合サイクル発電方式を採用します。
- ・環境対策を更に促進するために、燃料は天然ガスを採用します。
- ・運転開始は 2021 年を目指します。

### 1．現状

当社は自営電力設備として発電所を所有し、発電した電気を首都圏および上越線に供給しています。

発電所のうち川崎火力発電所は現在 4 台の発電機があり、そのうちの 1 号機は 1981 年に運転開始した灯油を燃料とする発電設備であり、経年 30 年で老朽化が進んでおります。

### 2．出力

1号発電設備の出力は 14.4 万 kW から 20 万 kW 級となります。

### 3．発電設備

発電方式は現在の 1 号機と同様に発電効率の高い複合サイクル発電方式を採用します。

### 4．燃 料

燃料は現在の灯油から、環境性、供給安定性に優れた天然ガスに変更します。

### 5．運転開始

新発電設備は 2021 年の運転開始を目指します。